



## 自分も周りの人も大切にするために

11 月 19 日

～さかえ学園いじめ見逃しゼロスクール集会～

さかえ学園の小学校 6 年生と中学校 2 年生、さかえ学園内の学校・学園運営協議会の方、総勢 170 名が参加していじめ見逃しゼロスクール集会を行いました。前半の講演会では、昨年度に引き続き今井 美穂 様から「自分らしく生きる～人生を変えるポジティブシンキングの秘訣～」と題した次のようなお話をお聞きました。



- ・ 自分の「心のコップ」が満たされるように、自分の強み＝個性を見付けること
- ・ 人生は選択と行動で大きく変えられるから、まずは思いを行動に移すこと
- ・ 人には向き不向きがあるから、それに気付くためにいろいろ挑戦すること

どれも子どもたちの心にポジティブな揺さぶりをかける力強い言葉でした。



集会の後半は小学生と中学生に地域の方や教職員などの大人が加わったグループ協議を行いました。テーマは「自分も周りの人も大切にするために、自分たちにできること」です。栄中の 2 年生はこの日のために、「グループ協議がうまくいくためにはどうしたらよいか」をテーマに、リハーサルをしてこの日に臨みました。最初は各自が考えてきた内容を話しながら付箋を貼るだけでしたが、考えの理由を尋ねたり、具体的にどんな行動をすれば

よいかを考えたりしていくうちに、話し合いが深まっていく様子が、あちらこちらで見られるようになってきました。持ち寄った付箋に線を引いたり、分類したものをつないだり、新たに書き込みをしたりしながら、一人一人が考えを深めていく様子があり、とても充実した時間でした。

子どもたちからは、「自分だけが話すのではなく、相手の話をよく聞く」「困っていそうな人がいたら声を掛ける」「だれにでも挨拶をする」「ふわふわ言葉を使う」「笑顔で接する」など、日常生活で自分ができそうな行動目標がたくさん出てきました。どれも大切なことばかりです。これらをはじめとして、子どもたちが考えたことを日常生活で実行していくことで、それぞれの学校が、さかえ学園全体が、そして栄地区が温かい雰囲気になれ、幸せがシャンパンタワーのように人から人へとつながっていくのだと確信しています。

(文責：校長)

